

みぎぎ

JCNews MIYAZAKI 2015

No.605
2015 October



Shining bright JAYCEE!
2015 MIYAZAKI
全速前進
Full Steam Ahead
Create Miyazaki full of smiles

一般社団法人宮崎青年会議所2015年度スローガン

全速前進 ~光り輝くJAYCEE!!
笑顔溢れる宮崎の創造~

monthly INFORMATION & REPORT

2018年度 第67回全国大会決定

笑顔の祭典 Bon Smile が遂に開催！多くの市民で賑わいました！第64回 全国大会 東北八戸大会へも参加！

9月例会メインアワー 笑顔の祭典 Bon! Smile! 参加の御礼

LOM大会運営会議 議長 中島寛介

9月20日(日)10:00～17:00 9月例会メインアワー 笑顔の祭典 Bon! Smile! を開催いたしました。宮崎中央公園では、第5回手をつなごう国際フェスティバル、MMH3、青少年職場体験などのイベントを開催し、多くの皆さまに体感して楽しんで頂きました。また、宮崎学園大坪記念ホールにて輝く中核都市、国際都市宮崎を実現するために、宮崎が抱える問題や課題、その解決方法や計画を提起し、宮崎市民の皆様と協働する機会を創出するために、経営・地域・国際の事業やフォーラムを開催しました。宮崎青年会議所2015年度事業の集大成として、広く市民の皆さまに発信する事業になりました。ご参加頂きました皆様には心より感謝申し上げます。



第5回 手をつなごう! みやざき国際フェスティバル

国際フェスティバル推進委員会 委員長 黒田福太郎

9月20日に開催されました「笑顔の祭典 ボンスマイル!」と同時開催されました第5回 手をつなごう! みやざき国際フェスティバル。例年行われている時期と場所が変更になり集客に苦労するかと思われましたが、お天気にも恵まれ多くの皆様に来場いただきました。

インターナショナルブースでは、各国協力団体・個人に出店いただき、それぞれの取り組みや留学生・在住外国人と触れ合っていました。飲食・物販ブースは、各国の料理が出店され多くの賑わいを見せました。国際フェスティバルステージでは、海外のダンスや多国籍な音楽が披露され観客を魅了しました。ニュースポーツ体験では、体育館の中で多くの家族が交流する機会になり大いに盛り上がりました。一緒に運営してくれた国際フェスティバル推進委員会の皆様本当にありがとうございました。皆様最高です!!



青少年職場体験のご報告 青少年育成委員会 委員長 菊池義臣

9月20日(日)に開催されました、LOM大会青少年職業体験事業にご参加頂きありがとうございました。天候にも恵まれ、300名以上の子どもたちに様々な職業体験を経験していただき、その経験の中で意識、心構え、やりがい、喜びを感じ取る事が出来たのではないかと考えております。また、子どもたちの沢山の溢れる笑顔を見る事で、私たちも充実した事業、1日になりました。参加頂いたJCメンバーや子どもたち、参加企業様のおかげで、無事事業も終えることができました。全ての関係者の皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。



国際フォーラムのご報告 グローバル確立委員会 委員長 横山和明

去る9月20日(日曜日)に行われました、笑顔の祭典 BonSmile! 国際フォーラムは2部構成で行わせて頂きました。1部は、地域にこだわることが世界と繋がる～宮崎から世界へ都農ワイン物語～と題しまして、都農ワインの歴史や世界のワインと都農ワインの比較をディスカッション方式で行って頂きました。お客様にも試飲して頂きながらの楽しい講演となり、これからのグローバル社会では、地域(宮崎)を愛し、質の良いものを作っていくこと、オリジナルの強化が大切と素晴らしいご意見も頂きました。

2部では、少年少女国連大使報告会を行いました。米国NYにある国連本部へ訪問したことや世界で起きている現実を報告し、世界平和の実現に向けた情報発信を行いました。アンケートでは、今後も勉強会を開いて積み重ねていくことで、問題を小さなことから明確にしていくことが世界の問題の認知向上に繋がっていくなどご意見を頂きました。ご参加頂きました皆さま、ありがとうございました。



地域フォーラムのご報告 ひむかの宝発信委員会 委員長 平井淳一

9月20日に行われました笑顔の祭典 Bon!smile!。地域フォーラムでは、竹田恒泰先生をお招きし、「古事記から学ぶ日本と宮崎の未来～神話を語り継ぐ大切さ～」と題し、たいへん有意義なお話を賜る事が出来ました。この講演を通じ、ご参加頂きました方々が神話を継承していく必要性や私たちの住み暮らす宮崎がいかに古事記と密接な関係にあるのかを再認識させていただけた事かと思えます。また、本年は戦後70周年という事もあり、終戦に纏わる御講話を頂きましたが、終戦に至った背景を、また違った角度から捉えた御講話など、感慨深いものがありました。

今回の講演により、フォーラムにご参加頂きました皆様により深い愛郷心をもって、各自の会社運営、地域の発展、自分自身の成長へ活かし、これからの日本と宮崎の未来を明るく照らしてくれるものと確信しております。今回の地域フォーラム開催にあたり、多くの方々にご協力を頂くことができましたことを御礼申し上げます。



経済フォーラムのご報告 経済活性化委員会 委員長 那須大次郎

平成27年9月20日に大坪記念ホールにてフォーラムを3委員会が連携を取り、3つのフォーラムを行いました。我々経済活性化委員会は3フォーラムの2番手を仰せつかり、宮崎の特産品を世界に向けて発信している高峰氏を講師としてお招きし、宮崎の経済発展に繋がるフォーラム、「地方創成、宮崎から世界へ」を開催しました。フォーラムの中では講演の後に、行政関係で宮崎のPRを行っている、オールみやざき営業課の課長補佐である柳田氏をお招きし、さらには宮崎青年会議所現役メンバーである佐藤友紀君を加え、行政の支援内容と今後の展望をパネルディスカッション形式で行い、これから世界に向けての可能性を、ご来場いただいた多くの参加者に上手くお伝えする事が出来ました。このフォーラムに参加された方が一人でも多く世界に目を向け、自信を持って羽ばたいてくれればと思います。多くの皆様のお力添え、誠にありがとうございました。



第64回 全国大会 東北八戸大会の参加 並びに 2018年度 第67回全国大会主管獲得のご報告

広報渉外委員会 委員長 前田義也

8月24日から27日に、第64回全国大会東北八戸大会が行われました。遠く八戸の地へ多くのメンバーで参画いただきまして誠に有難う御座います。日本の理事会にオブザーブ参加して、宮崎青年会議所の団結力を見せ、理事長のプレゼンテーションを拝聴してきました。2018年度主管LOMが宮崎に決定し、その場に居たメンバーから「おおおお！」と小声が湧き上がり皆様と感動を分かち合う事が出来たと思います。卒業式では残念ながら全部の卒業生の参加は叶いませんでしたが、出席して頂いた卒業予定者には、記憶に残る卒業式となったと思います。今年度全国大会主管立候補するにあたり、6月に行われた対話集会等沢山の先輩方にご協力して頂きました。それに続き全国大会に多くの先輩方に駆け付けて頂き大変ご迷惑をお掛けしております。これからも邁進して参りますので温かいご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。本当に有難う御座いました。



北里大学の**大村智**教授がノーベル生理学医学賞を受賞された。
新聞記事では「2億人を病気から守った化学者」など書いているが、一番目を引いたのは自らが稼いだお金、米国メルク社との契約によるロイヤリティなどで、自らの研究費をまかない続け「研究を経営する」と言われている発明研究と経営の二足のわらじをはく人物で、日本で初めて産学連携を行ったということだ。
青年会議所は青年経済人の集まりで、青年会議所の活動と会社の経営などを行う二足のわらじをはく青年の集まりである。大村智教授は「資金がないから研究ができないというのは言い訳」「研究で世の中に貢献すれば、必ずまた研究費は入ってくる」など青年会議所活動に共通することを言われている。
現役メンバーには40歳までと限られた時間の中、素晴らしい学びの場である青年会議所を最大限に活用し、全速前進で活動することにより、素晴らしいバランス感覚をもった青年経済人に成長してほしい。

● 宮崎神宮大祭参加のお願い

JAYCEE力向上委員会 委員長 宮崎孝平

今年の宮崎神宮大祭は10月31日(土)11月1日(日)の二日間行われます。宮崎の秋の風物詩として地域を盛り上げて今年で102年目となりました。その歴史の中で、宮崎青年会議所は昭和43年に初めてJC太鼓で宮崎神宮大祭の御神賑行列に参加をして、その最後尾を飾る華として47年の歴史を刻み、今年で48回目の参加となります。更なる歴史を刻むため、今年も一丸となって皆さんと参加し、最高の賑わいを創出し、この宮崎を盛り上げて参りたいと思います。青年会議所が35周年の記念に神武さんのために作りました「山車(だし)」という乗り物にのり、メンバー総出で太鼓演出を宮崎に発信してまいりましょう。今年も太鼓同好会にお願いをしまして、皆さんと一緒に練習をします。是非多くのメンバーのご参加を頂き、二日間一緒に盛り上げていきましょう。

● 世界会議のご案内

JAYCEE力向上委員会 委員長 宮崎孝平

第70回JCI世界会議は、北陸新幹線が開通し盛り上がりを見せている、石川県の金沢で行われます。また今大会はJCI創立100周年の記念すべき大会でもあります。全世界におよぶ青年会議所の青年運動は、133の国及び地域に約120NOMがあり、4,752LOMの約17万名の会員が国際的な連携をもって活動をしています。世界的に経済はまだ不安定であり、環境問題や国家間での軋轢など以前よりも悪くなってきている現在、これからは全世界の人たちと手を取り合い、未来に向けて私たちができることを世界規模でJCIメンバーと真剣に考え、現実目に向けていき、これからの課題をどう解決していくかを協調していく必要があります。金沢を訪れ歴史や文化を学び、全世界の会員が集うJCI最大規模の国際会議を肌で感じ、同じ志を持った仲間と交流することで、幅広い見識や国際的な視野を高めて頂きたいと思っています！私たち宮崎JCIメンバーが世界のJCIメンバーとのつながりを再認識し、世界における日本に何が必要なのか学び行動を起こす良い機会となりますので世界会議へのご参加よろしくお祈りします。

● 11月例会参加のお願い

JAYCEE力向上委員会 委員長 宮崎孝平

本年度の11月例会メインアワーはJAYCEE力を向上させる会員交流事業となっています！1部と2部の構成で別れており、1部では2018年度全国大会宮崎大会を主管とするLOMのJAYCEEとして相応しい、おもてなしの心や接遇の心得を学びます。2部では卒業生の背中から宮崎青年会議所の歴史と伝統を学んでいきます。本年度の卒業生と現役メンバーのみで行う最後の懇親会でもあります。卒業される先輩方の背中を見て更なるJAYCEE力の向上を全速前進で目指します。

今後の行事予定

○10月21日
10月例会

○10月31日、11月1日
宮崎神宮大祭

会員消息

訃報

- シニアS24年生 岩切承自先輩の御母堂様 岩切鈴子様 ご逝去
- シニアS45年生 指原総一郎先輩 御本人様 ご逝去
- 青少年育成委員会 渡邊慎吾君の御尊父様 渡邊正人様 ご逝去



一般社団法人 宮崎青年会議所

一般社団法人 宮崎青年会議所 広報

JC News Miyazaki No.605 2015 October

編集・発行 一般社団法人宮崎青年会議所
〒880-0865 宮崎県宮崎市松山1丁目12番7号
大春ビル 3F TEL:0985-28-2522

ホームページ <http://www.miyazaki-jc.or.jp>

E-mail info@miyazaki-jc.or.jp